

2024 つま恋ミニバイク 3 時間耐久レース

公 式 通 知 No.1

1. 大会役員 主催 つま恋リゾート彩の郷

競技役員	競 技 長	今 泉 知 久 (つま恋モータースポーツクラブ)
	コース 長	今 泉 知 久 (つま恋モータースポーツクラブ)
	車 検 長	二 宮 章 治 (つま恋モータースポーツクラブ)
	計 時 長	白 松 由 親 (つま恋モータースポーツクラブ)
	救 急 長	中 山 喬 丞 (つま恋モータースポーツクラブ)
	事務局 長	湊 常 二 (つま恋モータースポーツクラブ)

1. タイムスケジュール

11 月 24 日 (日)	8 : 3 0 ~	専用ゲートオープン
	9 : 0 0 ~ 9 : 3 0	受付
	9 : 0 5 ~ 9 : 3 5	車検
	9 : 4 0 ~ 1 0 : 0 0	ライダーズブリーフィング
	1 0 : 0 5 ~ 1 1 : 0 0	耐久練習 (最終 10 分タイムトライアル)
	1 1 : 0 5 ~ 1 1 : 5 0	昼休み
	1 1 : 5 0 ~ 1 2 : 0 0	グリッド整列
	1 2 : 0 0 ~ 1 5 : 0 0	決勝 (3 時間耐久レース)
	1 5 : 3 0 ~	表彰式

2. レース当日は参加受理書および健康保険証を必ずお持ち下さい。

レース当日までに規則書・公式通知を良く読んで把握して下さい。

車両規定につきましては、つま恋ホームページ車両規則をご確認ください。

3. ゼッケンについて

- ① ゼッケンはフロント、リア左右の 3 箇所にゼッケンを貼る。
※リアがせまい場合はアンダーカウル左右に入れて下さい。
- ② ゼッケンが読み取りにくい場合は計時にて不利になる場合がある。
※Wエントリー時、異なる車両での参加の場合ゼッケンは別にして下さい。

4. スプリントレースについて

- ① スプリント予選のスタートはグリーンフラッグで行われ、ピットスタートとする。
- ② 決勝ヒート周回数は公式通知により告知される。
(当日の天候等により決勝ヒート周回数に変更されることがある)
- ③ スタート方式はエンジン始動状態でのスタンディングスタートとする。
レッドライト消灯(ブラックアウト) : レーススタート
(フライングをしたライダーにはペナルティーが課せられる)
※決勝ヒート前ウォーミングアップ 1 周
- ① ライダーは車検時にレースに使用する装具一式を持参しなければならない。
服装は皮つなぎ、もしくはこれに準ずるものとする。オール布製のつなぎは認めない。
ヘルメットはロードレース用のフルフェイス型とする。

ブーツ、グローブは皮製とする。

- ② 決勝ヒート後車両保管をしますので各自スタンドを用意して下さい。
運営の判断により車両の分解をする場合はライダー又はピットクルーが行う。
- ③ レースに対する抗議は一切受付けない。

5. 耐久レースについて

【公式練習&タイムトライアル】

- ① 公式練習のスタートはピットスタートとする。
- ② 公式練習には登録ライダー全員が参加して下さい。
- ③ 公式練習の最終 10 分間で決勝グリッドを決めるタイムトライアルを行います。
- ④ タイムトライアルのスタート合図は、日章旗の掲示によって行う。
参加チームは、コントロールライン上で日章旗の掲示を受けてタイムトライアル参加とする。
日章旗が掲示された時点で、ピットインしていた車両はタイムトライアルに参加することはできない。

【レース】

- ① 決勝ヒートのスタートは、ピットスタートから 1 周してグリッド整列して下さい。
- ② 決勝のスタート方式はル・マン方式とする。
同じチームの別ライダーが、エンジン始動状態のマシンを支えて行う。
スタートの合図は日章旗を用い、コース員が振り下ろした瞬間を競技開始とする。
エンスト時は、全車両スタート後にオフィシャルの指示により再スタートできる。
- ③ 周回はすべてコントロールライン通過を基準とする。尚、ピットインした回数も周回数としてカウントされる。
- ④ 周回数のカウントは、発信機（トランスポンダー）を優先とします。
- ⑤ ピットサインは、指定エリア内（ピット前）であればどこで出しても良いが、サインを出し終えた者は速やかにピット内に戻ること。（ピットロード走行車両に注意！）
- ⑥ レース中のガソリン給油は、安全上専用のエリアを設けます。 ※図 1 参照
ガソリンの給油所に入れるのはライダー以外に 1 名だけとします。
ガソリンの保管については、金属製の容器を必ず使用して下さい。
(ポリエチレン製の使用は、ガソリン給油所での補給時のみ可とします。
その場合は、給油所で金属製容器からポリエチレン製容器に移し変えて下さい。
事前に移し変えておく事は禁止とします。)
- ⑦ ピット作業時、および燃料補給中はエンジンを停止して行わなければならない。
- ⑧ ライダー交代のみのピットイン時は、エンジンを停止しなくても良いものとする。
- ⑨ ピット作業は、ピットエリア内で行わなければならない。
(ピット作業が長時間に及ぶ時はライダー交代所に申告する事。また、再スタート時にも同様に申告を必要とするが、作業終了後のスタートはピットからで良いものとする。)
また、決勝レース中の修理及び燃料補給の作業員は、そのチームに登録されたライダーとピットクルーに限る。
- ⑩ 転倒時のトラブルにより、車両を押してピットインする場合には、オフィシャルに申告しその指示に従わなければならない。
オフィシャルの指示無しにコースをショートカットした場合はペナルティーの対象となる場合があります。
- ⑪ リタイアする場合は安全な場所に車輛を移動し、レース終了後に回収を行う事とする。
また、リタイアする場合は事務局へ申告する事。
- ⑫ 決勝ヒートは、各ライダーの 1 回の走行時間が 30 分を越えてはならない。
- ⑬ ライダー交代のエリアを設けます。 ※図 1 参照
ライダー交代の申告は走行したライダーが交代所のスタッフに申告するものとし、申告時の時間がライダー交代時間となる。

- ⑬ ピットはすべて指定させていただきます。(別紙参照)
- ⑭ レース進行中、不慮の出来事(天候条件あるいは他の原因)によって危険が生じる可能性があり競技を正常な状態で進行することが不可能だと判断された場合、運営はその権限でレースを中立状態にする事を宣言できる。
この場合、全てのポストには黄旗が不動表示され、全ての競技車両はコース員が指定したゼッケンの車両を先頭に追い越すことなく一列隊列にならなくてはならない。
中立状態の解除はコントロールライン上での緑旗の振動表示にて行うものとし、各自のマシンがコントロールライン上を越えた時点をもってレース再スタートとする。違反したチームにはペナルティが科せられる。
- ⑮ レースは3時間が経過した時点で先頭車両に対してチェッカーフラッグが振られ、その時点より10分後に競技終了とする。
チェッカーフラッグが提示された時点でピットインしていた車両の出走は禁止される。
チェッカーフラッグを受けなかった者はリタイアとみなす。
- ⑯ 競技中ライダーは故意に他の車両の走行を妨害してはならない。
- ⑰ また、明らかに重大な事故の発生が予想できる危険な行為を行ってはならない。
- ⑱ レースタイヤウォーマーの使用はピットエリア内のみ可とする。
ピット内電源は使用不可。発電機は持参とする。
グリッド上での使用が発覚したチームはペナルティの対象とする。
- ⑲ レースに関する抗議は一切受け付けません。

【レース成立条件】

気象条件の急変、その他の要因によりレース継続が不可能と判断された場合、赤旗をもってレース中断(中止)とする。
その場合はレース全体の60%で成立とする。

5. その他

①入場について

- (a) ライダー及びピットクルーの入場口はカートコース専用出入り口となります。
- (b) ミニバイク運搬車両(トランスポーター)以外の車両はサブコース内の指定エリアに駐車して下さい。
- (c) 大会は雨天決行となります。必要に応じてチーム毎にテント、パラソルを用意して下さい。
テント設営を行なう場合は11月24日(土)の17:00以降にお願い致します。

②喫煙は、安全のため主催者により指定されたエリアでのみお願い致します。

指定エリア以外での喫煙はご遠慮下さい。違反したチームに関してはペナルティ対象となります。

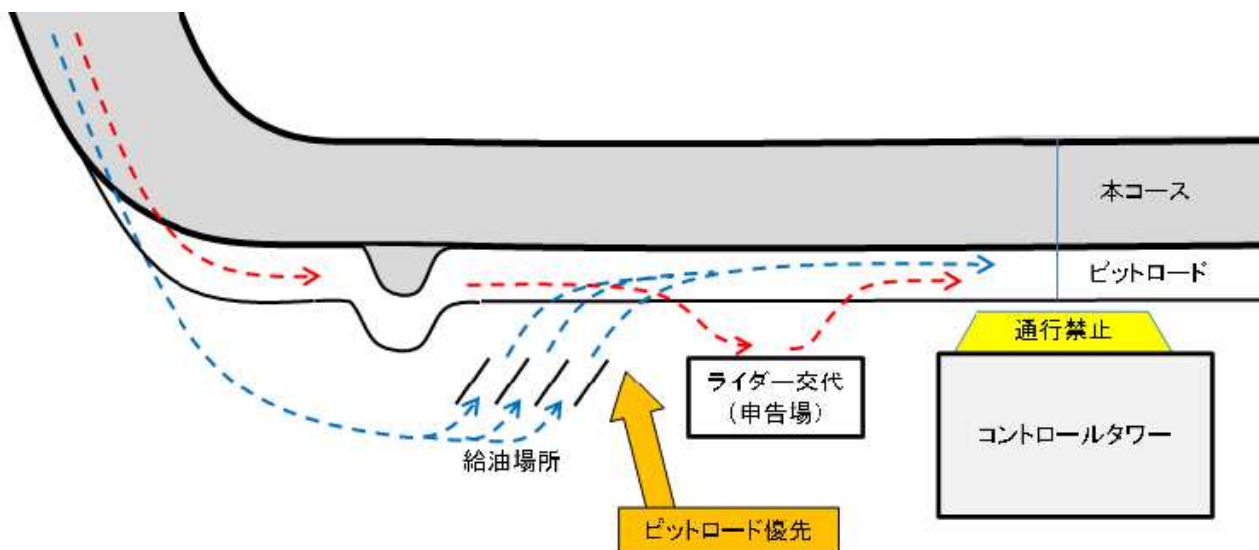


図 1

以上 大会事務局